

令和4年度 第1回（第11期）浦安市廃棄物減量等推進審議会（議事要旨）

1 開催日時 令和4年6月7日（火）午前10時30分～11時30分

2 開催場所 浦安市役所4階 災害対策本部室

3 出席者

（委員）

下田会長、稲垣副会長、新井委員、近藤委員、畑山委員、廣田委員、
宮沢委員、飯田委員、天沼委員、和田委員、石井委員、加納委員、飯田委員

（事務局）

小嶋環境部長、大塚環境部次長、関口ごみゼロ課長、松山クリーンセンター
長、内田課長補佐、三上副主幹、柳原副主査、横山主任主事

（コンサルタント）

株式会社 日本環境工学設計事務所 稲村氏

4 次第

（1）開会

（2）委嘱状交付

（3）市長あいさつ

（4）委員及び職員紹介

（5）

1）議題1 会長・副会長選出

2）議題2 審議会の所掌事務等について

3）議題3 浦安市一般廃棄物処理基本計画の概要及び今後のスケジュールにつ
いて

（6）事務連絡

（7）閉会

5 会議経過

事務局が議事を進行した。

委嘱状の交付を行い、市長挨拶の後、第11期委員の紹介が行われた。

1) 議題1 会長・副会長選出

会長・副会長の選任について審議が行われ、「下田委員を会長、稲垣委員を副会長に推薦する」案が出され、委員全員がこれを了承した。

浦安市廃棄物減量等推進審議会規則第3条第1項により、会長を議長とし、以降、会長が議事を進行した。

2) 議題2 審議会の所掌事務等について

・説明（事務局）

「浦安市廃棄物減量等推進審議会の目的」、「第11期の審議会の主な審議事項」について説明した。

・主な意見

意見なし

3) 議題3 浦安市一般廃棄物処理基本計画の概要及び今後のスケジュールについて

・説明（事務局）

「基本計画の内容」として主な策定事項、策定期間、改訂の趣旨について説明した。また、「今後のスケジュール」について、基本計画の改訂スケジュール、審議会の開催スケジュールを説明した。その中でアンケートを実施する旨も付言した。

・主な意見

委員：アンケートの実施前に、内容を教えてもらうことは可能か。

事務局：実施前に、委員の皆様にもメール等で通知させていただく。

委員：計画策定からある程度年が経っているが、現段階で問題になっている点と、逆に計画通りに進んだ点を教えてほしい。

事務局：ごみの処理については、順調に進んでいたが、新型コロナウイルス感染症の影響が大きくあり、例えば、ごみの減量を進めている中で飲食店等の活動制約により事業系のごみの量が大きく減少した。一方で、家庭系のごみについては、自宅で過ごす時間が多くなったことにより、燃やせるごみが計画していた排出量よりも大幅に増加した。

しかしながら、新型コロナウイルス感染症による非常事態であったため、治まれば通常に戻ると仮定している。一方で、新しい生活様式が定着して行くと、ごみの排出量にも影響が出てくると思われる。

会 長：計画の数値目標が、現実と離れてしまうことはある。見直しにより、新たな対策などを入れて目標を達成していきたい。

委 員：2点確認の意味も含めて。今回10年計画の中間に来ているが、中長期の計画を見直しする場合に、やり方が大きく分けて2つある。今後の残り半分の5年間だけを計画するのか、また新たに10年間の計画とするのか、どちらを選択しているのか、確認したい。

もう1点は、前回計画策定時点との違いについて、プラスチック資源循環という新しい方策が出来ている。これは、今までの廃棄物処理法や各種リサイクル法の考え方から、プラスチック製品をSDGsや低炭素など、様々な観点からリサイクルしていこうという法律なので、各自治体が様々な観点から対応策を模索していかなければならない。直ぐにスタートできるかは別として、今度の計画の見直しの中では、今後についてどのように考えていくかということをはっきりとさせていく必要があるのではないか。

事務局：改訂後の計画期間については、食品ロス削減に関する法律、プラスチックの循環促進法が施行後、初めての見直しとなるため、計画期間はそのままに、今後5年間の計画を策定して行くところである。その後、5年経ったときには、また10年間で計画を立てていく予定としている。

また、プラスチックに関しては、現在、情報収集や他自治体の動向等を注視しているが、改訂後の計画には何らかの形で、プラスチックのごみの処理の方向性を記載したい。

委 員：2つ質問があり、1つは今回のアンケートの質問内容について。生活の変化、例えばテレワークなどについて、具体的には、自炊時間が増えた、食事の機会が増えたかなどに関して、質問するのか。

もう1つは、CO₂について。CO₂量の増減は、計算式にも関わってくると思われる。CO₂の現状とごみの減量についての関わりを考える可能性はあるのか。

事務局：アンケートの項目については、今後、ご意見いただいた視点も入れて協議する。直にその項目で質問するかどうかについても同様である。

CO₂の関係については、本市はゼロカーボンシティを宣言している。関連した計画として、環境基本計画が策定されており、その計画の中で、CO₂やごみの削減についても記載している。本計画はその中で、ごみに関する具体

的な計画という位置づけであり、環境基本計画という上位計画を踏まえた上で家庭系の一般廃棄物処理計画を作るような形となる。

その他連絡事項

議事要旨確認についての会長一任と、議事要旨の公開および報酬の支払いに関することについて連絡した。